

様式 5

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	ロシア極東連邦総合大学函館校支援補助金	開始 年 度	平成10年度
団 体 名	学校法人 函館国際学園		
助成の根拠既定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則, ロシア極東連邦総合大学函館校支援補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	ネイティブスピーカーによる特色ある教育により, ロシアに精通した人材を育成する専修学校 ロシア極東連邦総合大学函館校の運営費を補助するもの。
目 的	(目 的) 函館校は, ロシアとの長い交流の歴史を持つ本市において, 日ロの架け橋となる人材の育成や, 市民の国際理解の醸成など, 本市の国際化を推進する上で大きな役割を果たしている。学生数は近年増加傾向にあるものの, 定員に満たず厳しい経営状況が続く中, 学校運営の維持・安定を図ることで, 本市の国際化の推進に資することを目的としている。
・ 効果	(効 果) 学校経営の維持・安定が図られ, 日ロの架け橋となる人材の育成のみならず, 市民向けロシア語・ロシア文化講座や, ロシアの文化等を広く市民に紹介する各種イベントの開催等を通じて, 市民の国際理解の醸成, ひいては本市の国際化の推進が図られる。

○補助事業の収支状況

(単位: 千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	寄付金	雑収入等		計
		市	その他					
収 入	26	30,000	2,073	21,932	7,638	713		62,356
	27	29,076	2,015	26,006	3,320	535		60,952
	28	30,000	2,210	30,626	2,815	647		66,298
	29	30,000	2,153	31,472	2,235	627		66,487
	30	30,000	2,271	33,046	2,245	652		68,214
支 出	年 度	人件費	経常経費	設備費	施設費	特別寄付金繰越	引当金	計
	26	43,423	14,171	3,618	335	809		62,356
	27	42,747	13,289	1,428		183	2,719	60,366
	28	46,986	14,829	1,185	120	576	2,602	66,298
	29	47,601	14,569	1,063	153	510	2,585	66,481
30	50,479	14,505	400	0	206	2,624	68,214	

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	ロシア極東連邦総合大学函館校支援補助金
----------------	---------------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ロシアとの交流の長い歴史を有する本市において、函館校は日ロの架け橋となる人材の育成のみならず、市民にロシア文化等を紹介する各種事業の開催や本市の姉妹都市交流事業への協力等を通じ、ロシアとの交流の推進、市民の国際理解の醸成、本市の国際化の推進に大きく寄与している。
	①広く市民生活の向上に貢献する事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	一定の学生数を確保できていない現状においては、経営安定化のため支援が必要である。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	学生数確保に向けた取り組みが実を結び、近年、学生数が増加傾向にある。事業収入の確保や経費節減に努めるなど、自主自立の努力が認められる。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	学校法人の運営に支出するものであることから、委託や負担金はなじまない。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金 チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	ロシア極東連邦総合大学函館校支援補助金
----------------	---------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

○入学者数 (平成22年度に策定した経営改善計画では, 目標を毎年15名としている。)

○卒業生の進路

○地域貢献活動

(達成状況)

○入学者数 H26:16名 H27:12名 H28:13名 H29:14名 H30:20名 H31:16名
(これまでの学生募集の努力が結実し, 在籍者は増加してきているものの, 依然定員を満たしていない状況にある。)

○日ロの貿易や交流に携わるロシアに精通した人材を輩出している。

○主催事業: ロシア語市民講座, 文化講座ほか
受諾・協力事業: 高等教育機関等への講師派遣, 姉妹都市交流事業に係る翻訳・通訳, CCH(キャンパス・コンソーシアム函館)参加, 小学校宿泊研修におけるロシア語・ロシア文化の学習ほか



※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。

<p>(評価)</p> <p>十分効果をあげている <input type="checkbox"/></p> <p>一定の効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>効果が疑問である <input type="checkbox"/></p> <p>その他 <input type="checkbox"/></p>	<p>(理由)</p> <p>補助金で経営の安定化が図られることにより, 日ロの架け橋となる人材の輩出や, 市民の国際理解・国際化の推進に寄与している。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------

○今後の方向性

<input type="checkbox"/>	現行のまま補助を継続	➔	(見直しの内容)
<input checked="" type="checkbox"/>	見直したうえで補助を継続		平成29年度に, 支出の目的, 根拠を明確化するための補助金交付要綱を制定したところである。また, 法人においても, 近年の入学者数増加や学校運営の状況等で経営努力が伺える。今後も引き続き, 経営の健全化を推進するために必要な助言等を行っていく。
<input type="checkbox"/>	廃止		(見直しの時期)
<input type="checkbox"/>	その他		(その他の内容)
(廃止の理由)			
(廃止の時期)			

○終期の設定

終期設定		<input type="checkbox"/>	終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和 3 年度	➔	<input checked="" type="checkbox"/>	終期到来時に再検討	令和 3 年度